

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

1. たがいに話し合っ、心のかよ明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のうごき (2月29日現在) 人口 / 237,739人 男120,916人 女116,823人 世帯数 / 68,833世帯 (前月より+134人) (前月より-30世帯)

発行 / 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集 / 企画調整部広報課 発行日 / 毎月日・11日・21日



増尾城址公園の近くには、広幡八幡宮や法林寺があり、家族そろって一日楽しめるレクリエーション施設となります

まちに緑と憩いの空間

潤いのある生活環境づくりに

年間約七千人もの人口が増えつづける人口急増都市「柏」。こうした首都圏近郊のベッドタウン共通の悩みとして緑と公園、広場を含めたオープンスペース確保の問題があります。都市の緑は単に人々に心の安らぎを与えるばかりでなく、騒音や大気汚染などの防止にも深いかわりをもっています。また、公園や運動広場は、市民の憩いの場としてだけでなく、地震などの災害時の避難場所として都市防災上なくてはならないものとなっています。昨年行われた市民意識調査の結果でも、レクリエーション施設の質問に対し、公園二八・九％、運動広場二二・八％と高い率を示しています。このように私たちが潤いのある豊かな生活を営むためのオープンスペース確保に市では、緑の保護育成と公園・運動広場の整備に力を注いでいます。四月は都市緑化推進月間。今回はこの緑とオープンスペースを取り上げてみました。

建設進む歴史公園

増尾城址1期工事完成

現在行っている公園整備事業の一つに、市内で初めての歴史公園として、増尾城址公園の建設が進められています。この公園は、か

この公園のほか、予定されている公園建設は、南部近隣センターを取り囲んで広がる面積三万平米の近隣公園を昭和五十六年度から二三年の予定で建設する計画や、あけぼの山公園を現在の約二倍の広さにする計画など、各地域に合った公園を設置する計画があります。

現在市内には、柏公園や桜の名所、布施あけぼの山公園、千代田公園をはじめとする児童公園を含め約百所の公園があり、合わせた面積は十六・六万。しかし、これも市民一人当りにするとわずか〇・七平方メートル、国の基準三平方メートルにはとて及ばない状態となっています。こうした中で一定規模が必要な近隣公園、運動公園など特殊な公

つて増尾城があったといわれ、山林となっていた城跡二・六万を、昭和五十四年度から二カ年計画で工費一億円をかけて整備するもので第一期工事は完成。計画では、わずかに残る城跡のあかし土塁と自然の姿をできるだけ残し、園内には日よけのパイプ、すべり台のほか砂場と遊具を組み合わせたシャイアントステップなどが園内を巡る散策道により結ばれています。

緑の回復目指す

生けがき設置に補助

市の四月から緑化と防災を兼ねた「生けがき設置奨励事業」をスタートさせます。この事業は、一昨年起こった宮城県沖地震でブロックべいが倒壊し、数多くの負傷者が出た教訓と、緑が少く殺風景となりがちな家並みに緑を増やすことが目的。ブロックベ

市では、この四月から緑化と防災を兼ねた「生けがき設置奨励事業」をスタートさせます。この事業は、一昨年起こった宮城県沖地震でブロックべいが倒壊し、数多くの負傷者が出た教訓と、緑が少く殺風景となりがちな家並みに緑を増やすことが目的。ブロックベ



生けがきは、朝夕の散歩や通勤者にも心の安らぎを

単に憩いの広場だけでなく、地震などの災害時の避難場所として、また、人と人との結びつきを深めるコミュニティの広場として、今後都市生活を送るうえでますます重要になるのは確かです。

柏市の緑は、昭和四十年代からの急激な都市化の波に洗われ減ったことは事実です。市ではこの緑の減少に歯止めをかけるよう「柏市みどりを守り育てる条例」を定め、市内の健全な樹林九十九万所を「みどりの保護地区」に指定してきました。また、市街地の貴重な緑を残すため保護樹木の指定も行っていきます。しかし、緑の保護には限界があります。このため市では、失われた緑を少しでも回復しようと公園、保育園、学校などの植樹を積極的に進め、緑化を進めています。さらに、昨年から各家庭にも緑を増やしていただくよう出生届を出された市民に記念樹の配付を行っています。こうした緑化推進に新たに始まる生けがき設置奨励事業が加わりさらに緑豊かなまちを目指そうとしています。

運動広場

野球場難解消へ

河川敷に八面を整備

最近高まる一方の市民の運動熱を反映して、運動できる広場をとの声も強く、市民意識調査のレクリエーション施設の設問の中でも、公園に次いで第二位の二・八％の市民が要望しています。こうした声に答え、今年は利根河川敷十一万の占用認可を受け野球場を八面整備する計画となっています。場所は、十七日開通する新大利根橋有料道路の下流の柏側

河川敷。一般用六面、少年用二面のバックネット、マウンドが整備されトイレも二カ所設置される予定となっています。工事は四月中旬に着工の予定で八月からは使用できる見込みです。また、花野井に面積七千八百平方メートルの運動広場が整備されます。

現在ある運動広場は、昨年全面返還された米軍通信所跡地の一部一・二カ所を利用し、野球場二面を持つ運動広場のほか、名戸ヶ谷、酒井根など市内五カ所に設置されています。この運動広場は、休閑地等を所有者から借り上げて整備したものです。

予約利用できる運動広場

運動広場の名称	利用できる施設
中十余二運動広場 (米軍通信所跡地)	野 球 場 2 面
名戸ヶ谷運動広場	野 球 場 1 面
酒井根運動広場	野 球 場 1 面 少年野球場 1 面
十余二運動広場 (十余二工業団地内)	野 球 場 1 面

予約の申し込みは次のとおりとなっています。
▽利用時間 三時間を単位として午前八時～同十一時、午前十一時～午後二時、午後二時～同五時
▽使用料 無料

▽申し込み方法 使用日の一カ月前から体育課(市民体育館内)へ直接、電話での申し込みはできません。
○問い合わせ 詳しくは体育課(64-9573)へ。

○公園、緑、生けがきなどのお問い合わせは公園緑地課(63-1114)へ。

四季団地 豊台

事故の怖と新たに

実演入りで親子交通教室

たちと親に交通ルールや事故の怖さを知ってもらい、交通知識を高めようとして行われました。

午前中、団地内を柏署のバトカー、白バイなどがパレードした後、春のボカボカ陽気に誘われて六小に集まった親子は三百五十人ほど。交通教室は、団地カークラブの会員たちによるブレイキ制動

実験、トラックが曲る時に起こる自転車や歩行者の巻き込み事故の実演が、市交通指導員の解説入りで行われ、見守る親子たちはその恐ろしさを新たにしました。

今年入学した子を持つ母親は、「車の免許がないせいとか、車の性格がわかりませんが、目の前でこうした実験をみるとよく理解



「ワープ、トラックはこう曲るのか」と巻き込み事故の模様を見つめる目は真剣



市長からワッペンを受け、林さんと手計さん

「黄色いワッペン」 五千三百枚を寄贈

三月二十八日、富士銀行、安田グループ（火災、生命、信託）から、交通安全の黄色いワッペン（タテ九・五センチ、ヨコ六・五センチ）五千三百枚が柏市に贈られました。このワッペン贈呈は、小学校の新生一年生にワッペンをつけてもらうことで交通安全への注意を喚

起してもらうためのキャンペーンとして行われ、今回が十六回目。当日は、新入学児童を代表して柏第一小学校へ入学予定の杯和典（かずのり）君と手計（てはか）り（か）りさんが、柏市長から黄色いワッペンを受け取りました。なお、贈られたワッペンは、今年市内の小学校に入学した児童全員に配布されました。

四月六日から同十五日まで春の交通安全運動がくり広げられています。子供を事故から守るという願いがこめられた黄色いワッペン。登校中の児童をみかけたから、車を運転される市民の方はスピードをゆるめるなど、交通安全にご協力下さい。

育英資金にと 百万円を市に 芝浦工大柏高から

三月二十九日、芝浦工業大学柏高校（佐々木勲次郎校長）から「柏市の育英資金の一部」として百万円が寄付されました。同高校は、建設中の増尾城址公園に隣接してこの四月開校したもので、全日制普通科課程。初年度は一年生約三百七十人。

この日、同大学理事長の古田晋吾氏が鈴木市長を訪れ「末長く柏市のお世話になります」とあいさつ、鈴木市長も「貴重な資金、有効に活用します」と答えました。

善意の寄贈品四千点 売り上げ金は百五十万円に

「みんなで出しあう善意の広場」を合言葉に三月二十三日柏中「住民大バザール」が開かれました。

このバザールは今年で六回目。市内各町会や自治会を通じて呼びかけた善意の寄贈品を即売し、収益金を社会福祉協議会の事業運営基金として積み立て、福祉事業の運営にあてようとするものです。



安く買え、しかも善意が生かされるバザールは年々盛んになっています

仲間たち 種も仕掛けも 覚えたばかり 柏奇楽同好会

「種も仕掛けもごさいません」。旭町近隣センターで毎月第一、三水曜日、奇術の練習に励むのは柏奇楽（きらく）同好会（白井慶吉会長）のみなさんです。

メンバーは十八人。全員が六十歳以上で最高は七十九歳。発足してまだ一年にも満たないといういわば「種も仕掛けも覚えなばかり」のお年寄りの同好会です。これまでに覚えた奇術は三十六種類。材料はトランプを始め、ロープ、新聞紙、お金、ハシカチなど手軽なものを中心に、午後二時から約二時間。まずは今まで覚えた奇術の復習から始まり、リーダーの実演と指導のもと新ネタに挑戦します。指導するのはシルバリーダーの一人、五島 忠さん。メンバーのみなさんは、最初のこと



「この奇術は、ここが肝心」とリーダー（写真手前）のしぐさを追う会員たち

新設二課が誕生 市役所組織が一部変更

四月一日から市役所組織の一部が変更されました。改正は次のとおり（印は新設された課）。

- ▼事務管理課 企画調整課から分離して事務管理担当と統計係に▽コミュニティ課 市民施設課の名称が変わり、市民施設課とコミュニティ係に▽清掃施設課 施設係が新設され計画係の二係に▽下水道業務課 公共下水道課が分離して、管理係と業務係に
- ▼下水道建設課 公共下水道課の分離で計画係と工務係に▽都市排水課 新設の排水係を加え三係に

また水道部は、これまでの業務課が経理課に、工務課が給水課に施設課が配水課に変わります。

市民の声

ピアノ騒音に悩む 弾く側は心配りを

柏市に参りまして初めてのマンション生活を送っています。しかし、このところ毎日がゆううつで気が重いのです。というのは、ピアノ騒音のことです。

上階も下階も隣もピアノ、エレキトーンなどがあり、好むと好まざるにかかわらず音のサンドイツです。勉強中の子供がうるさがり、読書をしている主人がきげんの悪い顔をしています。最初は子供たちに「いまだき、ピアノの音も聞こえないような所には住めないのだから」などとためたりして押さえてきました。しかし、昨年十二月の期末試験のとき、上、下でありにも鳴りつ放しなので、お願いし一度は聞いて下さったのですが、あちらも発表会の前とかで、三日もすると前より激しく響き出しました。そして、それ以来その両家との間になんとも気まずいものが残ってしまいました。マンションで隣の生活音が聞こえるのはしかたありません。しかし、ピアノなどの音

は本当に困ります。こんな考え方はうただけでしょうか。せめて、集合住宅で弾くのなら、それなりの装置をして弾いてほしいのです。これは私たちの大切な生活の場なのです。単なるおけいごのためだけに乱されるのは非常に迷惑。防音装置をすれば万全でしょうか、費用が大変かかるとのこと。時間を最小限度にするか人に聞いた話ですが、ピアノの後に毛布を一枚かけるだけでいい分ちがうそうです。弾くときは、この音が回りの人に迷惑をかけているということを常に忘れない心配りをしてほしいのです。聞かされる側には騒音以外のなにものでもないときもあるのです。

●投稿のきまり 内容は柏の地域性に密着した意見や提言、要望など六百字程度で、原稿には、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を忘れずに。採用分にはお礼を差し上げます。

●原稿の送り先 〒277 柏市柏五-1-101 柏市役所企画調整部広報課

16日 市民と市長の対話

○とき 四月十六日（水）午後一時～同五時 ○ところ 市役所（市民と市長の対話室）

○対象 市民の方で原則として個人で来られる方 ○受け付け 午後零時半から市役所玄関受付で ○問い合わせ 市民相談室（内線二四三）へ。

【おことわり】紙面の都合で「おとなりさん」は休みます。

おしらせ

案内相言

新鮮なイチゴが自由に レンタル園の申込受付

今、増尾、名戸ヶ谷地区では八つの観光イチゴ園が開かれています。ヒールハウスで大きく育ったイチゴの摘み取り(百グラム百円)はご家族づれに大変な人気。日曜日ともなると行楽をかねて訪れる市民でにぎわっています。

け。ご家族づれの行楽をかねて新鮮なイチゴが摘めるレンタル園をご利用になりませんか。

○区画数 百五十区画(一区画五十株) ○品種 ダナー、宝交早生 ○申し込み 四月十四日(月)午前十時から四月十四日(月)午前十時から四月十四日(月)午前十時から四月十四日(月)午前十時から四月十四日(月)午前十時から

保健婦による育児相談 最寄りの会場はどこぞ

こうした観光イチゴ園に続き、市では、増尾、名戸ヶ谷地区の農家の協力を得て、イチゴレンタル園を開きます。露地植えされたイチゴは収穫まで農家の方の丹念な栽培管理が行われ、あなたはただ摘み取るだけ

ふるさと柏を知らう

「郷土史講座」三十人が受講

ふるさと柏への理解を深めてもらうと「ふるさと柏の歴史」講座が五回にわたって行われ、その最終回が三月二十八日市立図書館で開かれました。

受講生は三十人。時間は午前十時から正午までの二時間ですが、三十分近く延長はたびたび。講師である市史編さん委員 山野辺薫氏の

トピックス

ふるさと柏への理解を深めてもらうと「ふるさと柏の歴史」講座が五回にわたって行われ、その最終回が三月二十八日市立図書館で開かれました。

熱中講義に、だれ一人時間をすくても帰ることなくメモをとるほどの熱心さ。古代の柏から始まって、南北朝を経て明治までの柏の歴史。現代の柏を築いた人々のエピソードなどを含めた数々の話に受講生の一人、ひばりが丘に住む森きくよさんは「永住の地と決めた柏のことを知りたいと思っ



柏への愛着を深める第一歩と講師、受講者も一体になった郷土史講座

柏市役所	67-1111
出張所	72-4802
出張所	31-6622
出張所	72-2702
出張所	33-1000
出張所	44-1000
出張所	73-1000
出張所	54-2000
出張所	66-2191
出張所	66-2193
出張所	33-0119
出張所	45-7045
出張所	31-7900
出張所	31-6436
出張所	64-3333
出張所	67-2224
出張所	64-9141
出張所	64-5346
出張所	64-9573
出張所	63-8181

育児相談日程表

とき	ところ	受付時間
4月15日(水)	豊四季台近隣センター	午後1時半~同3時
4月16日(木)	西原近隣センター	午後1時~同3時半
4月17日(金)	永楽台近隣センター	午後1時~同3時半
4月18日(土)	市民サロン	午後1時半~同3時

幼児教育相談の利用を 訪問相談を木曜日に実施

柏市幼児教育研究所では、就学前のお子さんの心身面での成長などに不安を持つお母さんを対象に「幼児教育相談」を行っています。○相談日▽面接相談(予約)

が永楽台近隣センターになりま

リサイクルに報償金 4月中に登録忘れずに

市では、資源ゴミ回収(リサイクル運動)への参加団体に報償金を支払うことになりました。額はその回収量に応じて支払われ、キロ当たり二円。支払われるのは、集積場所や収集日を決めて、各家庭が収集日の午前九時までに集積場所に出すなど、定期的に資源ゴミ回収運動を実施している団体に対して。

制) 毎週月曜日午前七時~正午と午後一時~同三時。電話相談(毎週月~金曜日)▽訪問相談(予約制) 毎週木曜日、相談時間は二時間程度。○申し込み 月~土曜日の午前十時~午後三時(土曜日は正午まで)。〒277 柏市徳龍田一一九、柏市幼児教育研究所(45-1111)へ電話が直接おいでを。

前九時~午後三時(雨天代行) ○ところ カスミストア柏中央店(千代田町) 火災など無線で広報 地区情報の放送も可能 市消防本部では、大地震、大火災の発生時、または発生のおそれがあるとき、市内全域、一部地域に広報無線を通じてお知らせすることになっています。

の町会長)の判断で、その地区内(半径五百メートル以内)に音声が届きます。ただ拡声放送ができません。地区内における防火、防犯などの呼びかけ、登下校時のお知らせなど、地域性をいかした放送にご利用下さい。なお、利用される場合は事前に消防本部通信指令室(33-0119)へ電話でご一報下さい。

急病になったら=休日

柏市急病センター

診療科目 内科・小児科
受付時間 土曜・日曜・祝日の午後7時~午後10時

在宅当番医電話案内

受付時間 日曜・祝日の午前9時~午後5時
電話 63-0119=柏市急病センター
33-0119=消防本部

柏市休日急患歯科診療所

診療科目 歯科の急患
受付時間 日曜・祝日の午前10時~午後3時半

※ 急病センター、歯科診療所とも柏市保健センター(柏市柏下73)内にあります。

ソフトボールで汗を北部地区の男子が対象

市内の北部地区に住む高校生以上の男子を対象にソフトボール教室が開かれます。あたたかな汗を流してみませんか。

○とき 四月二十七日から五月二十五日までの毎週日曜日。時間は午前十時~正午。○ところ 田中中学校グラウンド

○定員 四十人 ○参加費 千円 ○申し込み 四月二十日(日)午前十時から同二十時分まで田中近隣センターへ参加費を添えて直接おいでを。定員をこえた場合は抽選になります。

○とき 四月二十七日(日)四月二十九日(火)四月三十日(水)四月三十一日(木)五月一日(金)五月二日(土)五月三日(日)五月四日(月)五月五日(火)五月六日(水)五月七日(木)五月八日(金)五月九日(土)五月十日(日)五月十一日(月)五月十二日(火)五月十三日(水)五月十四日(木)五月十五日(金)五月十六日(土)五月十七日(日)五月十八日(月)五月十九日(火)五月二十日(水)五月二十一日(木)五月二十二日(金)五月二十三日(土)五月二十四日(日)五月二十五日(月)

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

の町会長)の判断で、その地区内(半径五百メートル以内)に音声が届きます。ただ拡声放送ができません。地区内における防火、防犯などの呼びかけ、登下校時のお知らせなど、地域性をいかした放送にご利用下さい。なお、利用される場合は事前に消防本部通信指令室(33-0119)へ電話でご一報下さい。

日までにカンスポーツ店が新星堂スポーツ店へ参加料を添えてお申し込みを。○問い合わせ 柏市硬式野球協会 長谷川(73-1393)まで。

案内図



柏市民および近隣市町村の卓球愛好者を対象に「卓球大会」が開かれます。この大会は対象を柏市民に限定しないで、門戸を広く開放しているのが特徴。市外に卓球好きのお友だちがいましたら、参加をすすめてみませんか。

○とき 四月二十七日(日)四月二十九日(火)四月三十日(水)四月三十一日(木)五月一日(金)五月二日(土)五月三日(日)五月四日(月)五月五日(火)五月六日(水)五月七日(木)五月八日(金)五月九日(土)五月十日(日)五月十一日(月)五月十二日(火)五月十三日(水)五月十四日(木)五月十五日(金)五月十六日(土)五月十七日(日)五月十八日(月)五月十九日(火)五月二十日(水)五月二十一日(木)五月二十二日(金)五月二十三日(土)五月二十四日(日)五月二十五日(月)

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

四月十日~同十六日までは婦人週間。これにちなんで、千葉婦人少年室では県との共催で、「第三十二回婦人週間千葉のつどい」を開きます。テーマは、「男女の平等と婦人の社会参加を進める」。シンポジウムの講師には毎日新聞社論説委員・青柳武氏、弁護士・瀧美雅子氏、評論家・宗武朝子氏をお招きします。ぜひご参加下さい。

千葉婦人少年室

四月十八日から同二十三日までは「切手趣味週間」です。柏郵便局では、この週間にあわせて柏をぐる八階連絡通路で「趣味の切手展」を開きます。切手の収集に興味をお持ちの方は、ぜひおいで下さい。

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前

○申し込み 四月二十日(日)午前